

皇軍の威力に訴へて

國防を危ふくする

反國家的製鐵合同案を叩き潰せ

日本國家社會黨は製鐵官民合同案に斷乎反對する決死的闘争を誓ふ。何故か？如何なる立場に於てか？それは

第一 國家の戦時に際して軍需品製産に暴利を貪むる反國家的暴案だ

第二 金融資本家の權力を擴大化する資本家の政治的陰謀である

第三 製鐵官民合同は鐵生産品の獨占價格を産み國民消費生活を重壓する

第四 二萬従業員の勞働條件が悪化する一切の人間の生活が剝奪される

製鐵所二萬の従業員諸君？ 國際聯盟は今や決裂の危機にある。この祖國日本の國家的非常時に製鐵官民合同を強行することは

日本國家の國防を危ふくする

製鐵合同が實現したら製鐵產品は高くなる獨占價格が生まれるのだ。鐵なくして戦争は出来ない軍需品の注文に彼等大資本家は利益を度外しては製産しないのだ

日露戦争に、カンスメの下に砂を入れ皇軍の將士に喰はせて、不當な暴利を貪つた不逞資本家があつたではないか！これが資本家の共通の根性だ。我が日本國家社會黨は國家、國防の見地から反國家的製鐵官民合同案の徹底的粉碎を闘ふ。

馬脚を曝露した

社會民衆黨

三十日の八幡市會で社會民衆黨は完全に正体を曝露した。市正公新會に追従した……

彼等か誇る二段構の戦術とは何か？それは敗北を前提とした反對運動だ、合同絕對反對闘争を條件づきの合同に秘かにスリカヘル巧妙な戦術だ、ストライキを闘ふに、初めから敗北を豫想して、敵首犠牲者の相談をする。大馬鹿者が、社會民衆黨だ、猛烈なる従業員反對熱に押されて一應反對するかの様にヨリゴツてゐるに過ぎないのだ。一回や二回上京委員が政友會や民政黨本部や、商工大臣に陳情して駄目だからスグ第二の『少しでも條件をよする』嘆願運動に移る位なら始から上京しないがましだ。今の政府は資本家の政府だ、民政黨も政友會も全じだ、中島商工大臣は大資本家、郷誠之助男爵の兄弟だ、資本家のやる合同案反對を資本家の手先に頼んだとて、スグ聞き入れられぬことは始めから解り切つた事ではないか、陳情や嘆願は社會大衆黨の十八番だ、而しそんな生温い方法では駄目だ、日本國家社會黨は國家の安泰を双肩に擔ふ我が皇軍の威力に訴へる。

● 軍部の國家的熱情と國民的愛護心に訴へる

今日製鐵官民合同案を粉碎し得るのは、獨り軍部のみだ、而も軍部に直接訴へ得る政黨は我が國家社會黨あるのだ、國家社會黨外六團體の國難打開協議會で、憲兵司令部の特高係長は痛烈な激勵演説をなした、我黨の米村倉富渡邊穂の三代表委員は二十日最先に上京した軍部に向つて猛烈な反對運動を行つた、荒木陸軍大臣は諸君の國家を慮る誠意は感謝に堪へぬ諸君の主旨に副ふべし、特に努力すると、ハツキリ言明された。

海軍次官藤田中將も全權な返答をされた、陸軍中將泰憲兵司令官は陸海軍省と協力して反對すると云はれた、中島商工大臣は鋭い代表委員の詰問に顔をよせて答辯をし得なかつた軍部に對する我が黨の猛烈なる反對運動に狼狽した商工省は軍部に諒解を求めためオ百度まいりをしてゐる。

今日の我が日本の情勢下では軍部の同意ない政策の實行は絶対に不可能であるから、

親愛なる製鐵所従業員諸君？ 製鐵官民合同對策八幡市會で國家的見地から反對した市會議員は、國社黨の米村市會議員のみであつた、こんな非國家的良心の市會議員十名が上京したとて、底にもならぬ市民の血税三千三百五拾圓の弄費に過ぎぬ反對はオテイサイだ、眞の目的は東京見物だ、こんな奴等が軍部を動かすことは絶対に不可能だ、米村長太郎君と小池代議士は今尙帶京して猛烈な反對運動を行つてゐる、八幡市も製鐵所も日本國家あつての製鐵所だ、八幡市だ、助成金のため、の斗争もやれ、勞働條件の惡化反對のためにも闘へ？、而し反對の本質と根本的立場はあくまで、○國家的法案の本葉微塵の粉碎闘争だ、社會大衆黨は二つに分れて醜い内訌をやつてゐる、そんな不統一な政黨はタヨリならぬ親愛なる製鐵従業員諸君？ 陳情が一蹴された位で氣を腐らすな、敵の軍門に屈伏するな、絶望は敗北主義だ、反對闘争の最後の武器最後の最も威力ある手段は残されてゐるのだ、各工場別に自主的闘争委員會を作れ

皇軍と従業員との統一戦線
を確立せよ反國家的暴案を粉碎しよ

日本國家社會黨

製鐵官民合同反對闘争委員會